

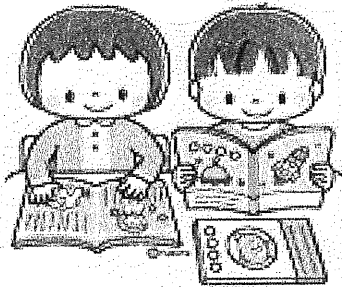
「道徳」の授業は、どう行われているの？

— 子どもたちの心があぶない —

今、小学校では「特別の教科 道徳」が授業として行われています。さいたま市は、学校や先生方の意向を無視し、あいさつの仕方を型にはめたり、はじめから指導内容(徳目)をねらいとして、子どもたちの自由な考えや発想を大切にしない教科書が採択され、使われています。

市内の小学校で、どんな授業が行われているのか、道徳の評価はどうされているのか・・・

そして、本来「道徳教育」はどうあるべきなのか、学校の先生方と研究者の先生をまじえ、一緒に考えてみませんか。



お話

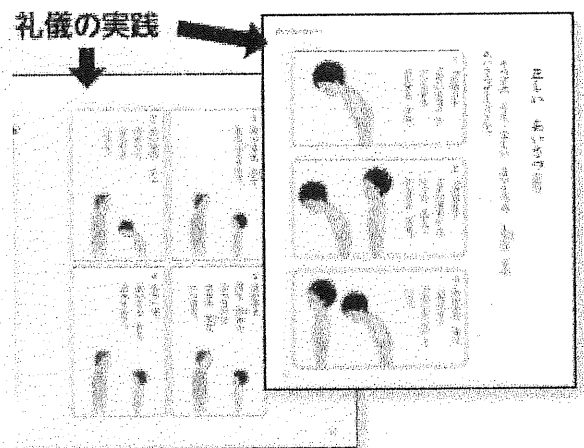
- 学校からの報告(1) 模擬授業も予定
- 学校からの報告(2)

- 評価されない楽しい道徳を 貝田 久さん
元川口市内小学校教諭、さいたま教育文化研究所
川口市で「道徳を楽しむ会」を実践。

日時： 2019年
2月9日(土)
午後1時30分～4時15分
(受付開始 午後1時)

会場：浦和コミュニティセンター
第13集会室
JR浦和駅東口1分パルコの上
コムナーレ 10階

● 資料代500円 ● 定員 90名



「教育出版」道徳(小学2年)